

# 大三紙業株式会社

## 1. 事業内容

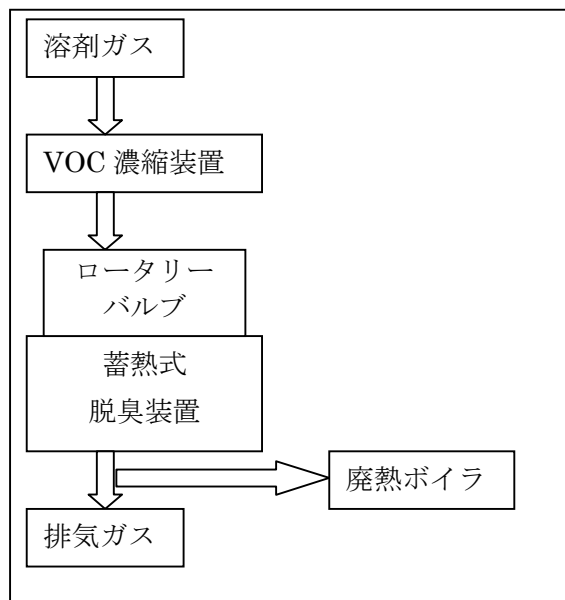
菓子・冷菓・チルド・農産物などの各種食品包装資材から、電子工業、繊維製品に至るあらゆる軟包装資材の総合加工と販売

## 2. 回転蓄熱式脱臭装置導入

2007年の本社新工場増設に伴い、印刷機およびドライラミネート機から排出される揮発性溶剤ガスの脱臭を目的として、回転蓄熱式脱臭装置を導入した。

## 3. 装置概要

装置概要を下記に示す。



<装置仕様>

### ① VOC濃縮装置

処理風量：1000Nm<sup>3</sup>/min

### ② 蓄熱式脱臭装置

処理風量：1000 Nm<sup>3</sup>/min

### ③ 廃熱ボイラ

発生蒸気量：300kg/h

使用圧力：0.69MPa

### ④ 処理能力

VOC濃度

処理前：2030ppm

処理後：220ppm

処理効率

濃縮装置：90%以上

蓄熱式脱臭装置：98%以上

## 4. 導入によるメリット

①VOC排出割合を約90%削減できた

②廃熱を利用することで蒸気発生用ボイラの稼働率を下げることができた

## 5. 今後の展望・課題

更にVOC排出量を削減するために、有機溶剤使用量そのものを減らすことで対応していく。具体的には、不良品発生率を抑え、生産途中で発生するロス（製品廃棄分）を削減する。